

重点課題 3	地域とともにある学校づくり
--------	---------------

	重点目標	評価指標	活動計画
小 中 学 部	① 近隣の学校等と交流及び共同学習を行い、相互の関わり合いを通じて豊かな人間性を育む。	① 交流及び共同学習を3校(日和佐小学校・日和佐中学校・阿南支援学校)において、年間3回以上実施する。	①-1 交流及び共同学習の担当者同士の事前打ち合わせを密に行い、当日の活動や両校児童生徒の関わりがスムーズで適切に行われるようにする。 ①-2 ひわさ分校の教員が活動時の相手校児童生徒への支援を行ったり、分校児童生徒のことを説明したり、児童生徒同士の良い関わりの時に称賛したりすることで、よりよい関係づくりや正しい理解につなげる。(交流当日)
	② 宿泊学習等を通じて、児童生徒の活動経験を広げると共に、地域への理解啓発を図る。	② クラス、及び学部での校外学習を年間2回以上実施する。	②-1 B&G体験活動や宿泊学習を計画・実施する。(7月) ②-2 美波町内への買い物学習を実施する。(適宜) ②-3 お別れ遠足で、郡外(徳島市)への校外学習を計画・実施する。(2月) ②-4 HPにアップすることで地域への理解・啓発を図る。
高 等 部	① 地域貢献活動を通して、社会性を養い、継続して地域とのつながりを持ち、地域への理解啓発につなげる。	① 地域貢献活動を年間6回実施する。	①-1 地域の施設に作業学習で栽培した花のプランターを置いたり、草抜きや清掃作業をしたりする活動を年間3回実施する。(7月、12月、1月) ①-2 薬王寺において、お接待活動を年間3回行う。(10～11月) ①-3 次時に活かせるよう実施後に振り返りを行う。
		② 地域貢献活動で実施した内容を年間6回HPに掲載する。	② 地域貢献活動の様子をホームページに年間6回記事に掲載する。

支援課	① 特別支援教育巡回相談員活動等を通して、地域のセンター的機能を充実させるとともに、本校の教育活動についてアピールする場を増やす。	① 地域の教育関係者や保護者等が50名以上参加する公開研修会を実施する。 ② 本校の授業の様子をホームページにアップする(各学部3回以上)。	① メールやホームページ、地域連携協議会等で広報を積極的に行う。 ② 各学部の授業の様子をホームページにアップし、校内の様子が具体的に伝わるようにする。
生活課	① 人権標語の作成や人権集会等の活動を通して、人権教育活動の充実を図る。	① 校内で人権標語を募り、文化祭(校内)、みなみにここ人権フェスティバル(地域)の2ヶ所で展示することができる。 ② 児童生徒に向けての人権講話を2回以上行うことができる。	①-1 職員会議にて、人権教育の年間計画、人権標語募集について教職員へ周知する。(6月) ①-2 人権標語を募集する。(7月) ①-3 人権標語を集計し、課会にて整理する。(9月) ①-4 文化祭、みなみにここ人権フェスティバルにて、児童生徒が考えた人権標語を掲示する。(11月) ②-1 全校集会にて、人権指導主事が講話を行う。(7月、12月) ②-2 PTA人権教育研修会にて、県の人権教育指導員による講話を実施する。(9月) ②-3 児童生徒に感想を記入してもらい、児童生徒の思いや考えを課会で共有し、次年度の人権教育活動へ繋ぐ。(10月、1月)